給付認定申請書兼認定內容確認票

※この書類を施設に提出する場合は、必ず封入・封緘し、封筒に氏名を記入して提出して下さい。

- 1.子ども・子育て支援法第16条(第30条の3において準用する場合を含む)の規定に基づき、給付認定の審査に当たって、官公署に対し必要な文書の閲覧又は資料の提供を求めることがあります。
- 2.申請書等に記載した内容は、施設等利用給付認定や施設等利用費の支給に関する情報として必要と認められる場合に、施設・事業者に提供することがあります。
- 3.子ども・子育て支援法第30条の11第3項の規定に基づき、施設等利用費は、認定を受けた保護者に代わり、特定子ども・子育て支援提供者に支給される場合があります。
- 4.新年度4月利用開始の場合は、認定事務が集中し審査等に日時を要するため、申請日に関わらず、 の5第5項の規定に基づき、最長で利用開始の前日まで審査結果のお知らせを延期する場合があり
- 5.申請内容が事実と相違した場合は、施設等利用給付認定を取り消すことがあります。
- 6.認定希望日現在で、子ども・子育て支援法第7条第10項第4号八の政令で定める施設(企業主導は、本認定の申請はできません。

記入ガイド

以上のことに同意し、子どものための教育・保育給付(子育てのための施設等利用給付)認定を申請します。

南丹市教育	育委員会	念教育長	宛				申請日		令和	7	年	11月	1	日
申請す	する認定	区分	法第1	9条	2	号認定	定(3)	歳以_	E) /3	号認定	(3	歳未満)		
認定希	望日	令和	年	月		日	~	□/ □介	\学校家 3和	学前 年		月	日	
保育を希	望する	翟日 月	・火	水	木	・金	• ±	[[]	8当の曜	日を○で	囲んで	でください	。)	
保育を希	望する	時間	時	/	~		咭	4	∞ 24	<u>味即捶哥</u>	7 √≣3	ユレアノナ	ニナハ	
	忍定時間 要量区分	分) 「保証	保育標準育を必要とすの利用を希望	する事E	※通知 ※既/	ロ等の こ幼稚	宛先、 園、信	各種	料金の を利用		義務さるき	者になり ょうだい。 ださい。		場合
1. 申請	者(給付	認定保護	者) /											
フリガナ		ナンタン タ	クロウ			生生	年月日		平成	元元分	Ŧ	8 月	2	日
	署名		•				人番号 ナンバー)		別紙、「	個人番号捷	是供書.	」に記入し ⁻	て下さい	•
氏名		南 丹		即請者本人			l、日中 連絡先	2		090-*	父勤務 ***	先、自宅、その ·2234)
現住所	南丹	市米米町			* *			特	携帯、父携 持	続柄	文勤榜	先、自宅、その申請こども	らから見 ⁻	7
現住所が市タ 市内転入後の	トの場合、	* アパー 南丹市	- F 202	亏								父	-	

2. 申請するこども

フリガナ	ナンタ	ン サクラ	生年月日	4	令和4 年	4	月	2	日
氏名	南丹	さくら	令和8年 4月1日の年齢	3	個人番号 (マイナンバー)			番号提供	
現住) 保護者と異なる場		申請保護者と同じの場合	合、記入はいり) ません。					

南丹市処理欄	(幼児教育・	, 保育推准課)

		不日]正连环/								
認定の可否	可・否		年	月	日認定	認定事由			認定番号	
認定区分	□ 2号 (相	票準 ・ 短) 票準 ・ 短)				認定期間		年 年	月 日 から 月 日まで	。 ・ 就学まで
利用施設							備	考		

(子から別た婦柄 一	J. MH CDSC	する理由 🕆	うら	はまる□に、	レ点を	を付けて下さ	ν I°				
正記の具体的な状況(動務先、動務時間、月の動務日数、病名、病状 等) 「存すを必要とする状況について記入してください。 「対策を必要とする状況について記入してください。 「対策を必要とする状況について記入してください。 「対策を必要とする状況について記入してください。 「対策を必要とする状況について記入してください。 「対策を必要とする状況について記入してください。 「対策を必要とする状況について記入してください。 「対策をを必要とする状況について記入してください。 「対策をの他(□介護、	看護								
(子から見た続柄)	X 4 COMB			な状況(勤	務分	E、勤務時	間、月の	勤務日	数、病名	、病状	等)
□			保	育を必要と	とする	る状況につ	いて記入	してく	ださい。		
□											
上記の具体的な状況(動務先、勤務時間、月の勤務日数、病名、病状 等)		□介護、	看護								
金和8年1月1日の住所	父・母・その他			な状況(勤	游先	こ、勤務時	間、月の	勤務日	数、病名	、病状	<u>)</u> 等)
金和8年1月1日の住所											
金和8年1月1日の住所											
今和8年1月1日の住所	令和7年1月1日の住所)		-		養者)	
**上記の住所が海外の場合は、該当年の海外での所得が延明できる資料を添付して下さい。(日本語の翻訳を添えてください。) 4. 家庭の状況 **申請ごどもを除く **・・ **・ ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** *	令和8年1月1日の住所)		-		養者)	
4. 家庭の状況 ※申請こどもを除く ※保護者 (申請者) は1に記入して下さい。申請こどもの親、きょうだい、祖父母の順に記入してください。 生計の中心者の番号に○を付けて下さい。)海外で	の所得が証明	できる	る資料を添付し	して下さい。	(日本語	の翻訳を添え	えてください	١,,)
 ※保護者(申請者)は1に記入して下さい。申請こどもの親、きょうだい、祖父母の順に記入してください。生計の中心者の番号に○を付けて下さい。 番 フリカナ 申請こども 生年月日 就労、通学、通園先 個人 同居か 別居 課税 身障者 長岳 との続柄 日・別 月・田・別 月・田・月 日 日・別 有・無 日 日・別 日・別 有・無 日 日・別 日・別 有・無 日 日・別 日・別 有・無 日 日・別 日・別 日・別 日・別 日・別 日・別 日・別 日・別 日・別 日)	0 0 1 0 0 10	(11-1-11)	197 BIID (C.75.1.)	,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,	-07
番 フリガナ	※保護者(申請	者) は1に記 <i>7</i>	して7	下さい。申請	こど	もの親、き	ょうだい、	祖父母の	の順に記入	してくださ	ال).
EK名						计光 法决	海害生	/⊞ ↓	回民か	古兄珱	白陪老
1 ・申請者に同じ		•				がり、地子	、地图儿		別居	課税	手帳等
2 年 月 日									し しいへ ハ	りつ白無	U) A
2 月日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日		,								. ,	
##		,		Æ						. ,	
# 月 日				月				- 紙、 「個	同・別	有・無	□有
5 年月日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日	1 2 3 生計の中	つ心者の		月 年 月				紙、 「個 人番 号提	同・別	有·無	□有□□有
6 年月日 さい。 同・別 有・無 □有 7 年月日 同・別 有・無 □有 右記に該当する項目がある場合、□に√をつけてください。 □ 生活保護受給世帯 (開始日年月日) 5. 継続審査について保育所等の利用が保留となった場合において、下の当てはまる□に、レ点を付けて下さい。 □ 本申請書を使用し継続審査を希望する。※記載事項に変更が生じた場合は、お申し出ください。 □ 継続審査を希望しない。(令和8年度中の利用は取り下げる。) 南丹市処理欄(幼児教育・保育推進課) 本人確認 来庁者 添付書類 受付 入力 審査 受付印	1 2 3 生計の中 系号に (つ心者の		月 年 月 年 月	日			紙、個番提供書」	同・別同・別	有·無 有·無	□有□□有
##	1 2 3 生計の中 4 番号にC	つ心者の		· 月 年 月 年 月 年 月	日日			紙「人号供書に入る機」記し	同·別 同·別 同·別	有·無 有·無 有·無	□有 □有 □有 □有
る場合、□に√をつけて □ 生活保護受給世帯 (開始日 年 月 日) 5. 継続審査について 保育所等の利用が保留となった場合において、下の当てはまる□に、レ点を付けて下さい。 □ 本申請書を使用し継続審査を希望する。※記載事項に変更が生じた場合は、お申し出ください。 □ 継続審査を希望しない。(令和8年度中の利用は取り下げる。) 南丹市処理欄(幼児教育・保育推進課) 本人確認 来庁者 添付書類 受付 入力 審査 受付印	1 2 3 生計の中 4 5	つ心者の		· 月 年 月 年 月 年 月				紙「人号供書に入てさ、個番提」記し下	同·別 同·別 同·別	有·無 有·無 有·無 有·無	□有 □有 □有 □有 □有
	1 2 3 生計の中 4 番号にC 5 6 7	つ心者の		· 月 年 月 年 月 年 月 年 月 年 月				紙「人号供書に入てさ、個番提」記し下	同·別 同·別 同·別 同·別	有·無 有·無 有·無 有·無 有·無	□有 □有 □有 □有 □有 □有 □有 □有
□ 本申請書を使用し継続審査を希望する。※記載事項に変更が生じた場合は、お申し出ください。 □ 継続審査を希望しない。(令和8年度中の利用は取り下げる。) □ 南丹市処理欄(幼児教育・保育推進課) □ 本人確認 来庁者 添付書類 受付 入力 審査 受付印	1 2 3 生計の中 4 5 6 7 右記に該当する項目	で心者の		· 月 年 月 年 月 年 月 年 月 年 月 年 月 年 月 年 月 年 月 年		40	年	- 紙「人号供書に入てさい 、個番提 」記し下	同·別 同·別 同·別 同·別	有·無 有·無 有·無 有·無 有·無	□有 □有 □有 □有 □有 □有 □有 □有
□ 継続審査を希望しない。(令和8年度中の利用は取り下げる。)南丹市処理欄(幼児教育・保育推進課)本人確認 来庁者 添付書類 受付 入力 審査 受付印	1 2 3 生計の中 4 番号に○ 5 6 7 右記に該当する項目 る場合、□に√をつ	で心者の		· 月 年 月 年 月 年 月 年 月 年 月 年 月 年 月 年 月 年 月 年		台曰 :	年	- 紙「人号供書に入てさい 、個番提 」記し下	同·別 同·別 同·別 同·別	有·無 有·無 有·無 有·無 有·無	□有 □有 □有 □有 □有 □有 □有 □有
南丹市処理欄(幼児教育・保育推進課) 本人確認 来庁者 添付書類 受付 入力 審査 受付印	1 2 3 生計の中 4 5 6 7 右記に該当する項目 る場合、□に√をつ ください。	マ心者の 目があ のけて □生	活保護	· 月 年 月 年 月 年 月 年 月 年 月 世 帯 世 巻	日日日				同·別 同·別 同·別 同·別	有·無 有 有 有 有 有 有 有 有 有 有 有 有 有 有 有 有 有 有	□有 □有 □有 □有 □有 □有 □有 □有
本人確認 来庁者 添付書類 受付 入力 審査 受付印	1 2 3 生計の中 4 5 6 7 右記に該当する項目 る場合、□に√をつ ください。	マ心者の 目があ つけて 保育所等	活保護の利用	・ 月 年 月 年 月 年 月 年 月 年 月 年 月 世 光 世 光 世 光 世 十 日 七 日 七 日 七 日 七 と と い し と い り に り に り い り に り い り に り い り い り い り	日日日日日日日日	合において、 ⁻	下の当てはま	- A 「人号供書に入てさい。 □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □	同・別 同・別 同・別 同・別 同・別	有・無 有・無 有・無 有・無 有・ 有・ た で で で い。	□有 □有 □有 □有 □有 □有 □有 □有
本人確認 来庁者 添付書類 受付 入力 審査 受付印	1 2 3 生計の中 4 番号にC 5 6 7 右記に該当する項目 る場合、□に√をつ ください。 5. 継続審査につい □ 本申請書	でで 目があっけて □ひ いて 保育所等 を使用し継続	活保護 の利用 売審査	· 月 年 月 年 月 年 月 年 月 年 月 年 月 年 月 世 岩 ピ ピ 会 日 と い る と り な り な り く り く り く り く り く り く り く り く	日日日日日日代開始による。※	合において、 ⁻ <記載事項に3	下の当てはる	・	同・別 同・別 同・別 同・別 同・別	有・無 有・無 有・無 有・無 有・ 有・ た で で で い。	□有 □有 □有 □有 □有 □有 □有 □有
① 番·免・ 	1 2 3 生計の中 4 5 6 7 右記に該当する項目 る場合、口に√をつください。 5. 継続審査につい 本申請書	マ	活保護 の利用 売審査	· 月 年 月 年 月 年 月 年 月 年 月 年 月 年 月 世 岩 ピ ピ 会 日 と い る と り な る り る り る り る り る り る り る り る り る り	日日日日日日代開始による。※	合において、 ⁻ <記載事項に3	下の当てはる	・	同・別 同・別 同・別 同・別 同・別	有・無 有・無 有・無 有・無 有・ 有・ た で で で い。	□有 □有 □有 □有 □有 □有 □有 □有
	1 2 3 生計の中 4 5 6 7 右記に該当する項目 る場合、口に√をつください。 5. 継続審査につい 本申請書 機統審査	で があ のけて	活保護 の利用 売審査	・月年月年月年月年月年月年日 日世帝 日世帝 日世帝 日世帝 日世帝 日世帝 日世帝 日世帝 日世帝 日世	日日日日日日日の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本	合において、 ⁻ 〈記載事項に3 O利用は取り	下の当てはま 変更が生じた り下げる。	・	同・別 同・別 同・別 同・別 同・別	有・無 有・有有有有 有有有 有 有・ で さ い。	□有 □有 □有 □有 □有 □有 □有 □有